

2026 年度
東京福祉大学

社会福祉学部 保育児童学部
心理学部 教育学部

昼間部通学課程 募集要項

Special 奨学生選抜

＜お問い合わせ先＞

東京福祉大学 伊勢崎キャンパス入学課

〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1
TEL 0270-20-3673 FAX 0270-20-3693

CONTENTS 目次

第1 募集・出願についての概要

1	東京福祉大学のアドミッション・ポリシー	3
2	募集学部・学科・専攻・コースと開講キャンパスについて	4
3	2026 年度入試募集定員	5
4	Special 奨学生選抜の出願資格について	6

第2 入試別詳細

1	Special 奨学生選抜	7
---	---------------	---

第3 出願について

1	インターネット出願システムについて	9
2	入学選考料	10
3	調査書が出身校より発行されない場合の出願資格証明書類	10
4	出願書類の提出と出願上の注意	11
5	受験票について	11
6	受験にあたっての注意事項	12
7	受験会場	13

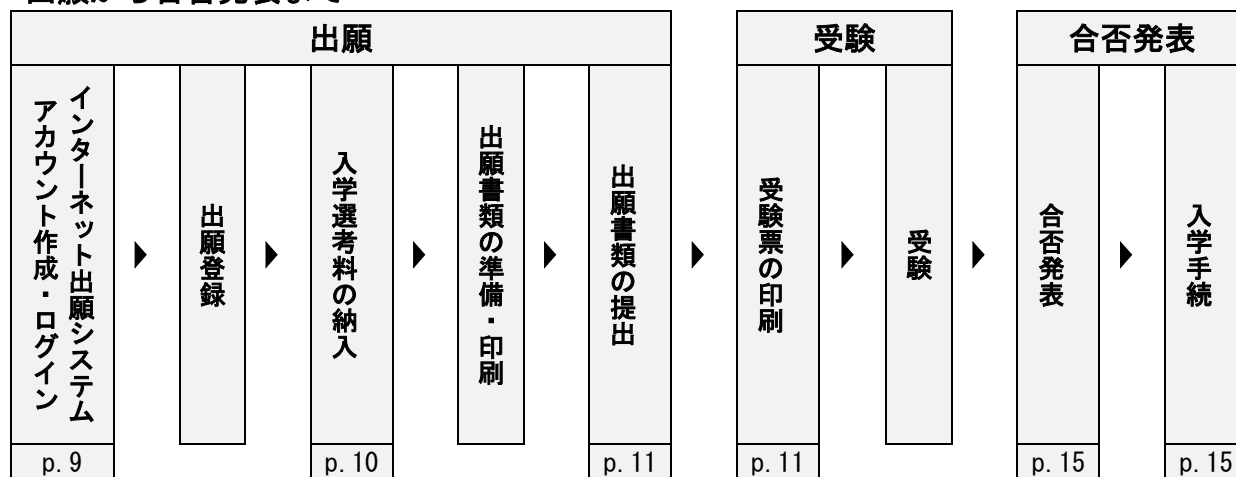
第4 合否発表・入学手続

1	合否発表について	15
2	入学手続について	15
3	その他の入学手続・併願手続について	16

第5 その他

1	追試験・振替試験および選考方法の変更措置について	17
2	奨学金・修学資金・教育ローン等について	18
3	入学資格を持たない方の個別の入学資格審査について	21
4	受験・修学上の配慮相談について	22
5	個人情報保護基本方針	23

出願から合否発表まで



第1 募集・出願についての概要

1 東京福祉大学のアドミッション・ポリシー

東京福祉大学は、その建学の精神・教育理念に基づき、理論的・科学的能力と実践的能力を統合し、柔軟な思考力と問題発見・解決能力・行動力が備わった、社会福祉、教育、心理分野の専門職者の養成を目的としている。

そのために、実生活や実社会で生きるために必要な知識・技能、思考力判断力・表現力、学びに向かう力や人間性を身に付けることや本学の各学部・学科で養成する各分野の専門家に必要な専門的な知識・技能を体系的に理解するとともに、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力などの社会貢献できる能力を身に付けさせることを重視している。

本学の入学選抜では、受験時の実力だけでなく入学後の能力の伸長の可能性をも見出すことを目的とし、総合型選抜をはじめ多様な選抜方法を用意し、学習意欲・熱意、人間相手の仕事への適性を持つ方にぜひ入学の機会を提供したいと考え、以下のように本学の入学受け入れ方針を定めている。

1. 本学の教育理念、教育目標・内容・方法等を理解した上で入学を希望する者
2. 将来、社会福祉関係、保育関係、学校教育関係、心理学を生かした職業を目指し、チャレンジ精神や意欲がある者
3. 自分や他の人を大切にし、「やさしさ」「思いやり」「人間性」にあふれる熱意のある者
4. 東京福祉大学の実践的・効果的な教育を継続して学び、能力を伸ばしていこうという意欲のある者。

【教育の目的】

①社会福祉学部

現代社会の中で絶え間なく変化する福祉ニーズに対応でき、実践力が備わった即戦力の社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士等の福祉人材並びに社会福祉関連施設等の管理・運営者を養成する。

②保育児童学部

子どもを取り巻く現代社会の問題を正しく理解し、的確かつ柔軟な実践力を備えた、多様な保育ニーズに対応できる、保育士、幼稚園教諭、保育教諭等、子育て支援・幼児教育の専門家を養成する。

③教育学部

入学後に3つの専攻・コースから希望に合わせてそれぞれのカリキュラムを学ぶ。学校教育専攻では、本学の学生参加型・対話型の授業を通して、その教育方法を身に付け、卒業後、教育現場で「アクティブ・ラーニング」が実践できる教員を養成する。また、国際教育専攻ではグローバル化する社会の中で、グローバルな教育現場に対応できる国際理解力やグローバルレベルでの健康問題に対処できる国際的知見と視野を備えたグローバルな教育人材を養成する。

④心理学部

現代社会が抱えるさまざまな問題に心理学の観点からアプローチでき、心理の職域のみならず近接領域である福祉・教育分野並びに一般企業でも即戦力として実践的な能力を発揮できる人材を養成する。

【高等学校で学習しておくとう望ましい科目等について】

本学では、入学後の授業にスムーズに取り組めるよう、高等学校で学習する全ての科目で読む力、書く力、考える力を伸ばすことに力を入れて学習されることを期待しています。なお、本学で学ぶにあたり、力を入れて学習しておくとう望ましい事柄や科目、選択しておくとう望ましい科目は下記の表のとおりです。なお、高等学校で履修した科目の種類は、入学選抜試験の合否判定には関係ありません。

学部名	学習しておくとう望ましい事柄	主な科目例など
社会福祉学部	読む力、書く力、考える力を伸ばすこと	国語表現、論理国語、現代の国語など
	新聞やインターネット等で情報を収集し、レポートにまとめる力を伸ばすこと	国語表現、情報Ⅰ、情報Ⅱなど
	時事問題、社会問題に関心を高めること	公共など
保育児童学部	読む力、書く力、考える力を伸ばすこと	国語表現、論理国語、現代の国語など
	新聞やインターネット等で情報を収集し、レポートにまとめる力を伸ばすこと	国語表現、情報Ⅰ、情報Ⅱなど
	時事問題、社会問題に関心を高めること	公共など
教育学部	読む力、書く力、考える力を伸ばすこと	国語表現、論理国語、現代の国語など
	新聞やインターネット等で情報を収集し、レポートにまとめる力を伸ばすこと	国語表現、情報Ⅰ、情報Ⅱなど
	時事問題、社会問題に関心を高めること	公共など
	・小学校教諭をめざす学生は、外国語・外国語活動のための基礎となる学習 ・英語科教諭、情報科教諭をめざす学生は、そのための基礎となる学習	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、情報Ⅰ、情報Ⅱなど
心理学部	読む力、書く力、考える力を伸ばすこと	国語表現、論理国語、現代の国語など
	新聞やインターネット等で情報を収集し、レポートにまとめる力を伸ばすこと	国語表現、情報Ⅰ、情報Ⅱなど
	時事問題、社会問題に関心を高めること	公共など
	統計に必要な学習	数学の各科目の中でも特に統計・微分・積分・場合の数と確率に関する部分など

2 募集学部・学科・専攻・コースと開講キャンパスについて

募集学部・学科・専攻・コース		社会福祉学部					保育児童学部	心理学部	教育学部		
		社会福祉学科					保育児童学科	心理学科	教育学科		
		社会福祉専攻		精神保健福祉専攻※1	経営福祉専攻	心理福祉専攻			学校教育専攻	国際教育専攻	
		社会福祉コース※1	介護福祉コース							国際教育コース	日本語教育コース
開講キャンパス	伊勢崎	●	●	●		●	●	●	●		
	池袋	●		●			●		●		
	王子					●		●			

※この表は Special 奨学生選抜のみに適用される一覧となります。
他の入試区分種別については、別冊の募集要項をご確認ください。

※1 出願時に社会福祉コースか精神保健福祉専攻を第1志望または第2志望であげた場合、保育児童福祉専修履修希望（保育士資格の取得希望）の有無について選択します。
履修可否については入学時に決定します。（希望者多数の場合、取得できない場合があります。）

- ・通学希望キャンパスは出願時に選択します。卒業まで同じキャンパスに通学します。
- ・出願時に志望できる学部・学科・専攻・コースは上記の表のとおりです。

出願時の学科・専攻・コース選択について

本学では「全学部統一入試」および「2コース選択出願システム」を採用しています。

●全学部統一入試

出願時に、志望する学科・専攻・コースを選択しますが、いずれの学科・専攻・コースを志望しても選考内容は同一となります。

※キャンパスにより、開講している学科・専攻・コースが一部異なりますのでご注意ください。

●2コース選択出願システム

一度の出願（入学選考料の納入）で、全学科・専攻・コースから第1志望と第2志望を選択することができ、第1志望で合格ラインに達しなかった場合に、第2志望で合否判定をするシステムです。なお、第2志望の記入の有無により第1志望の合否に関して、有利不利はありません。

3 2026 年度入試募集定員

入試区分・種別			学 部	社会福祉学部	保育児童学部	心理学部	教育学部	総計
計				490	100	260	220	1070
総合型選抜	[課題発表型]			15	10	10	10	45
	[活動発表型]			25	10	20	5	60
	[基礎学力型]			5	5	5	5	20
	[目標発表型] 1期～7期			35	10	35	30	110
学校推薦型選抜	[公募型]・[指定校型]	1期		70	30	80	50	230
	[公募型]・[指定校型]	2期		10	5	5	5	25
Special奨学生選抜 (一般選抜免除合格含)				15	5	10	15	45
特別選抜 1期～5期 (外国人留学生選抜 1期～7期含)				237	1	1	21	260
一般選抜	[2科目型]	1期		20	5	20	15	60
		2期		10	4	21	15	50
	[1科目型]	3期		5	2	5	8	20
		4期		13	4	10	8	35
	[共通テスト2科目利用型] [共通テスト1科目利用型]	2期		20	5	25	20	70
		3期		5	3	9	8	25
		4期		5	1	4	5	15

4 Special 奨学生選抜の出願資格について

次の①～③のいずれかにあてはまる者。

- ①高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を卒業した者、および2026年3月卒業見込みの者。
- ②高等専門学校の第3学年を修了した者、および2026年3月修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条にある高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - (ア) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2026年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - (イ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2026年3月31日までに修了見込みの者。
 - (ウ) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であり、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2026年3月31日までに修了見込みの者。
 - (エ) 文部科学大臣の指定した者。 ※昭和23年文部省告示
 - (オ) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達する者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む）。
 - (カ) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。
 - (キ) 本学において、個別の入学資格審査により、本学の受験資格を認めた学校を卒業した者、および2026年3月卒業見込みの者。

第2 入試別詳細

1 Special 奨学生選抜（併願可） ※『Special 奨学生制度』対象 ☞詳細は p.18 参照

（1）出願書類

- ・下記の一覧表を確認し、必要書類を取り揃えてください。
- ・様式をプリントアウトする際は、全ての様式を拡大、縮小せず実際のサイズ(倍率100%)に設定し、用紙はA4サイズ片面に統一してください。
- ・提出については、p.11の「4 出願書類の提出と出願上の注意」を確認してください。

○：全員提出 △：提出が必要な場合、または提出が可能な場合のみ提出

*1 出願システム … インターネット出願システムよりダウンロード

出願書類			備考
出願システム*1	入学志願書 ※証明写真1枚貼付 (タテ4cm×ヨコ3cm)	○	・インターネット出願システムにて出願登録完了後、ダウンロードしてください。 ・所定箇所に本人確認ができる顔写真（白黒可）1枚を貼付してください。
それ以外の提出書類	調査書 または 出願資格を証明する書類	○	・出身学校長等が作成し、厳封した原本を提出してください。 (出願時点で提出可能な最新の内容が記載されたもの) ・調査書が出身校より発行されない場合は、p.10の「3 調査書が出身校より発行されない場合の出願資格証明書類」を確認の上、必要書類を提出してください。 ※被災その他の事情により調査書を得られない場合、その他必要な場合には、成績通信簿等の提出を求めることがあります。 ※今年度の本学入試に既に出願している場合は、改めて提出の必要はありません。出願封筒うら面に貼付する「出願書類チェックシート（インターネット出願システムよりダウンロード）」に過去に出願した入試の受験番号を記入してください。

※すでに別の入試で本学に合格している場合でも、Special 奨学生選抜の受験は可能です。その場合もインターネット出願システムにて出願登録の上、上記の出願書類を揃えて提出してください。

(3) 選考方法

はじめに、筆記試験の成績上位最大5名を Special 奨学生として採用します。次に、Special 奨学生に採用されなかった受験者を対象として、一般選抜免除合格者*1の判定を行います。ただし、著しく低い評価となった科目があった際は、その結果も踏まえた判定をする場合があります。

*1 一般選抜免除合格者… 一般選抜合格者と同等もしくはそれ以上の学力を有すると認められた受験者

筆記試験(300点)

教科	科目（出題範囲）		配点
国語	現代の国語・言語文化＜古文・漢文除く＞〔必須〕		200点
英語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ	左記より1科目選択（出願時）	100点
数学	数学Ⅰ・A		

※選択科目間の難易差を是正するため、「中央値補正法」で点数調整を実施しています。

中央値補正法とは、各試験科目の成績順で中央に位置する人の得点（中央値：1,001人受験した場合は501番目の人の成績）を、その科目の満点の5割の点数となるように全体を補正するものです（ただし、満点と0点は動かしません）。

(4) スケジュール

出願期間	受験票ダウンロード開始日時 ☞p.11 参照	試験日	合否発表日 ☞p.15 参照
2025年11月25日(火)～ 12月3日(水) ＜必着＞	2025年12月8日(月) 16:00～	2025年 12月13日(土)	2025年 12月20日(土)

(5) 時間割・受験会場

時間割		受験会場 ☞p.13～14 参照
開場	9:00	伊勢崎 池袋
集合	9:30	
筆記試験（国語）	10:00 ～ 11:00	
休憩	11:10 ～ 11:20	
筆記試験（選択科目）	11:30 ～ 12:30	

※時間割は変更になる可能性がありますので、必ず受験票で確認してください。

※受験会場は出願時に選択してください。

第3 出願について

1 インターネット出願システムについて

出願登録はインターネット出願システム『Post@net』より行います。
各入試の出願開始日のおよそ1ヶ月前より出願登録が可能です。

(1) 事前準備

①推奨ブラウザとバージョン

PC ブラウザ	■Windows : Microsoft Edge 最新バージョン Google Chrome 最新バージョン Firefox 最新バージョン ■MacOS : Safari 最新バージョン ※ブラウザの設定についてどのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。 ・JavaScript を有効にする。 ・Cookie を有効にする。 ※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。 セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。
スマートフォン・タブレット	■Android : Android Chrome 最新バージョン ■iOS : Safari 最新バージョン
PDF 推奨環境	アドビシステムズ社の Adobe Reader (無償) が必要です。 既に Adobe Reader をお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。 ※本学「受験生応援サイト」からダウンロードする PDF ファイルについても、こちらの使用を推奨します。

②メールアドレス

ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール (Gmail や Yahoo!メールなど) や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン (@ad.tokyo-fukushi.ac.jp、@postanet.jp) を受信指定してください。登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

(2) アカウント作成

本学「受験生応援サイト」の昼間部通学課程入試情報ページよりインターネット出願へ進んでください。

以下の手順に従ってアカウントの作成をしてください。

- ①インターネット出願システム『Post@net』のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- ②利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワード等を入力して「登録」ボタンをクリック。
- ③入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ④仮登録メールの受信から 60 分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

(3) ログイン

以下の手順に従ってログインし、出願登録へ進んでください。

- ①メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ②「学校一覧」から「東京福祉大学」を検索してください。
- ③ログイン後、「はじめに」をご確認の上、出願登録へ進んでください。

2 入学選考料

(1) 入学選考料：30,000 円

(2) 納入方法

インターネット出願システムにて以下より選択できます。システムの案内にしたがって納入してください。

- ① コンビニ支払い
- ② クレジット決済
- ③ ペイジー支払い

※ 本学の窓口では入学選考料の受付は一切しません。

※ 納入した入学選考料の返還はできません。

3 調査書が出身校より発行されない場合の出願資格証明書類

調査書が出身校より発行されない場合は、下表を確認のうえ、必要書類を提出してください。

出願資格	提出書類	注意事項
高等学校、中等教育学校等を卒業した者	成績証明書（原本）および卒業証明書（原本）	
高等学校卒業程度認定試験（旧大検）合格者	合格成績証明書（原本）	合格見込みの者は、合格後すみやかに合格成績証明書を送付してください。
高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者	合格見込成績証明書（原本）	
上記以外の者	出願資格を有することを示す書類（原本）	個別審査については、p. 21 の「3 入学資格を持たない方の個別の入学資格審査について」を参照してください。

4 出願書類の提出と出願上の注意

出願書類一式は市販の角型 2 号封筒に入れ、伊勢崎キャンパス入学課に郵送してください。また下記の＜受付窓口＞に持参することも可能です。この角型 2 号封筒には、インターネット出願システムよりプリントアウトした「封筒貼付用宛名シート」を封筒おもて面に、「出願書類チェックシート（必要事項記入）」を封筒うら面に貼付してください。

提出された出願書類は返還できません。

※証明書類が現在の氏名と異なる場合、戸籍抄本等の氏名の変更内容がわかる書類を添付してください。

※外国語で作成されている書類については、公的機関や民間の翻訳会社等が発行する日本語の翻訳（原本）を必ず添付してください。外国語で作成されている書類と日本語の翻訳の 2 つが揃っていない場合、出願を受け付けません。

※指定された書類が提出できない場合は、出願前に必ず伊勢崎キャンパス入学課に連絡してください。

事前の連絡がない場合は受理できないことがあります。

※出願後から合否発表までに住所・電話番号・氏名等が変更になった場合は、速やかに伊勢崎キャンパス入学課に連絡してください。

郵送する場合

出願書類は出願を希望する入試区分・種別で定められている出願締切日の午後 5 時までに伊勢崎キャンパス入学課に必着。（締切日消印有効ではないので注意してください。期間外の出願は、原則として受け付けません。）

郵便局より必ず簡易書留・速達で郵送してください。

郵便局から発行される『書留・特定記録郵便物等受領証』は大切に保管しておいてください。

※入学を希望するキャンパスに関わらず、郵送する場合の宛先は伊勢崎キャンパス入学課のみです。

窓口を持参する場合

出願書類は出願を希望する入試区分・種別で定められている出願締切日の午後 5 時までに、下記のキャンパス入学課に持参してください。（期間外の出願は、原則として受け付けません。）

＜受付窓口＞

- ・伊勢崎キャンパス 入学課 : 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1
- ・池袋キャンパス本館 入学課 : 東京都豊島区東池袋 4-23-1（受験会場とは別の校舎）

＜受付時間＞

午前 10 時～午後 5 時まで

※ただし、以下の受付業務は休止

- ・日曜・祝日
- ・2025 年 12 月 27 日（土）～2026 年 1 月 5 日（月）
- ・2026 年 1 月 17 日（土）（伊勢崎キャンパスのみ）

5 受験票について

（１）発行方法

受験票は郵送しません。出願締切後、所定の日時に、インターネット出願システム『Post@net』へ受験票をアップロードします。出願内容の詳細画面から受験票をダウンロードしてください。

（２）ダウンロード開始日時

入試区分・種別	日時
Special 奨学生選抜	2025 年 12 月 8 日(月) 16 : 00～

（３）印刷について

A4 サイズでプリントアウトし（白黒印刷可）、試験日当日必ず持参してください。

（４）その他

受験票の記載内容は必ず確認してください。出願した内容と異なる場合および正しくプリントアウトできない場合は、直ちに伊勢崎キャンパス入学課までお問い合わせください。

6 受験にあたっての注意事項

※WEB 面接で受験する場合は、別掲の「WEB 面接ガイド」参照

- (1) 受験会場入場後の会場からの外出、受験者以外の入場は原則禁止です。昼休憩をはさむ入試の場合は、必ず昼食を持参して受験会場に入場してください。
- (2) 受験会場は、受験票で確認し、p.13～14 の「受験会場」を参照の上、間違いのないように十分注意してください。また、受験会場には駐車場・駐輪場はありません。
- (3) 電車・バス等公共の交通機関の遅延等で集合時刻に間に合わない場合は、どの受験会場でも必ず伊勢崎キャンパス入学課に連絡してください。事前の連絡なしに遅れた場合、本人の責めに帰さない理由であったとしても受験できない場合があります。
- (4) 下見のための受験会場への立ち入りはできません。
- (5) 悪天候や災害などの影響により、試験の予定を変更する場合があります。その内容についてはインターネット出願システムに登録したメールアドレスへお知らせするので、必ず確認してください。
- (6) 試験当日はプリントアウトした受験票を必ず持参してください。試験当日に受験票を忘れたり紛失した場合は、必ず受験会場内の本学係員に申し出て、仮受験票の発行を受けてください。
- (7) 試験教室へ入室したら、受験番号と同じ番号のラベルが貼ってある席に着き、受験票を机上の受験番号ラベル脇に置いてください。
- (8) 携帯電話やスマートフォン、音の出る機器やモバイル端末等の使用は禁止です（時計として使用する事も禁止です）。試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れてください。かばん等を持参していない場合は試験場本部で預かります。
- (9) 試験時間中に使用できる所持品は、①「HB の鉛筆またはシャープペンシル」、②「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類除く）」、③「消しゴム」、④「時計」です。なお、時計は辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、タイマー、大型のものは使用できません。また、時計にアラーム・時報機能がついている場合は、試験教室入室前にアラーム・時報機能を解除しておいてください。

※試験当日は試験室設置の時計を確認することができません。試験の進行は試験監督者の時計を基準に行います。

- (10) 試験時間中に机の上に置けるものは、(9)の試験時間中に使用できる所持品と受験票です。定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類などは、試験時間中に使用してはいけないものとなるので机には置けません。机の上に置けるもの以外は全て、かばん等に入れて自分の着席するイスの下に置いてください。かばん等持参していない場合は試験場本部で預かります。
- (11) 英文字や漢字、地図等プリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は、脱いでもらうことがあります。
- (12) 試験時間中の退室は認めません。ただし、体調が悪くなったとき等は試験監督者、面接委員に申し出て指示に従ってください。
- (13) 答案用紙への受験番号や氏名等の記入漏れがある場合、答案は原則として無効です。
- (14) 試験開始後 20 分を経過してからの試験教室への入室は認めません。
(面接試験の場合は、集合時刻を経過してからの入室は認めません。)
- (15) 以下の行為は不正行為となる場合があります。不正行為者は即座に退室を命じ、試験を無効とします。
 - ①カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案を見ることなど）をすること。
 - ②使用を禁じられた道具等を使用して問題を解くこと。
 - ③「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ④試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑤試験時間中に携帯電話やスマートフォン等を使用すること。
 - ⑥試験時間中に着信音・アラーム音・振動音などを長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 - ⑦「解答やめ。」の指示に従わず、筆記用具を持ち解答を続けること。
 - ⑧自身を利するような虚偽の申請をすること。
 - ⑨試験会場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑩試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑪配付された問題冊子や解答用紙を試験時間終了前に試験教室から持ち出すこと。

※その他、試験の公平性を損なう等の行為を行った場合、不正行為となることがあります。

- (16) 受験会場に付き添い者の控え室はありません。また、受験会場入場後は、付き添い者との面会は認めません。
- (17) 試験時間中、質問等のあるときは黙って手をあげてください。
- (18) 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

7 受験会場

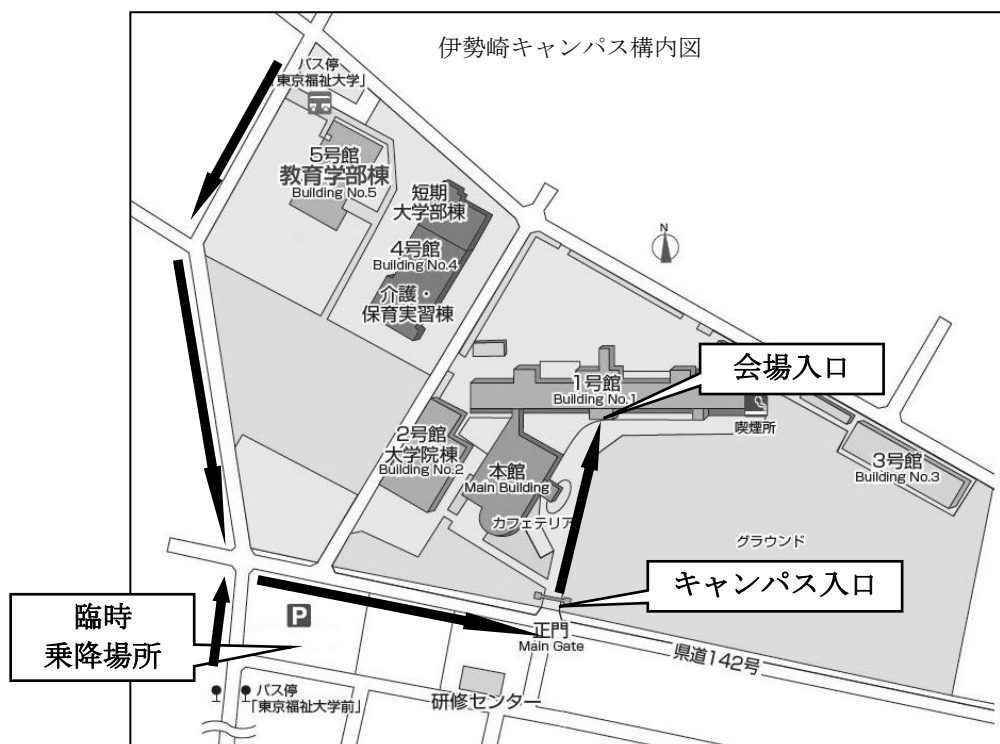
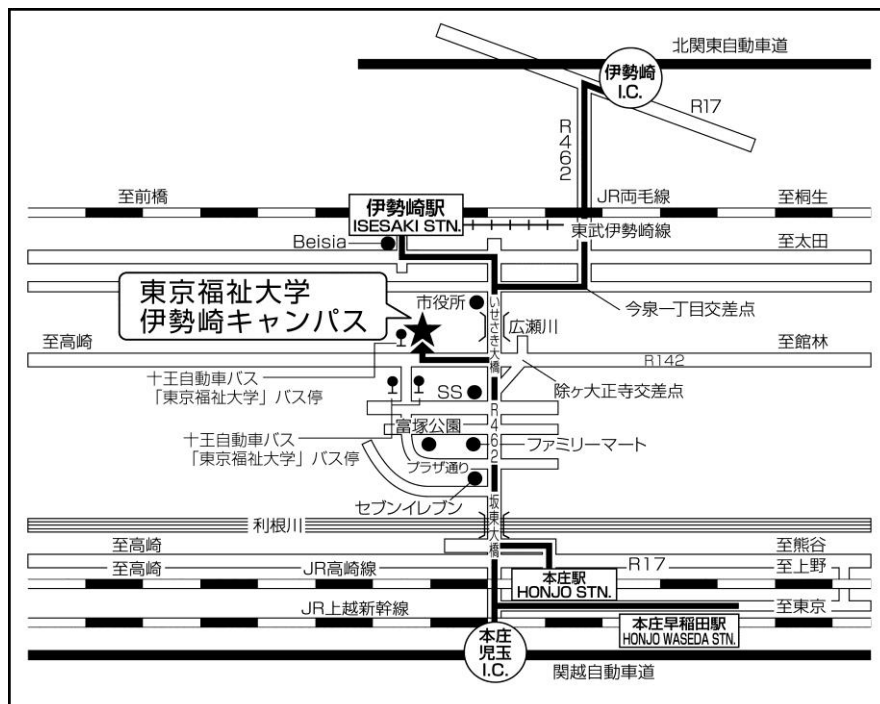
- ・試験当日は、事故や悪天候による交通機関の乱れが発生する場合がありますので、早めの集合を心がけてください。
- ・出願時に選択した受験会場以外での受験は原則認められませんので、間違いのないように注意してください。
- ・実施上の都合により会場を変更する場合があります。

(1) 伊勢崎会場

東京福祉大学 伊勢崎キャンパス

〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1

JR 両毛線・東武伊勢崎線「伊勢崎」駅 または JR 湘南新宿ライン・上野東京ライン・高崎線「本庄」駅より十王自動車バス（本学提携路線バス）約 15 分



(2) 池袋会場

東京福祉大学 池袋キャンパス 8号館

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-14-2

東京福祉大学 池袋キャンパス 9号館

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-14-7

JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅（東口）徒歩4分

池袋会場は、8号館・9号館のいずれかとなります。

受験する校舎については、受験票に明記をして個別にお知らせします。なお、受験票に明記されている校舎以外での受験は原則できませんので、試験当日は校舎の間違いないよう十分に注意をしてください。



出願書類を持参する場合の提出窓口

※上記受験会場とは異なりますので注意してください。

東京福祉大学 池袋キャンパス本館

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-23-1

東京メトロ有楽町線「東池袋」駅6・7番

ライズシティ池袋方面出口正面右手、サンシャインシティ徒歩1分

JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅（東口）徒歩10分

都電荒川線「東池袋四丁目」駅より徒歩4分

第4 合否発表・入学手続

1 合否発表について

以下記載の各入試区分・種別の合否発表日の午前 10 時より、インターネット出願システムより合否結果の照会が可能です。

インターネット出願システム『Post@net』へログインし、東京福祉大学の「出願内容確認」→「合否結果照会」を選択します。受験内容を確認し間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください。

合格通知書の郵送は行いません。合格者は、「合否結果照会」から合格通知書のダウンロードが可能です。電話あるいは直接の問い合わせには一切応じません（本学内での掲示も一切行いません）。

入試区分・種別	合否発表日
Special 奨学生選抜	2025 年 12 月 20 日（土）

※合格発表後に本学学生としてふさわしくないと判断される客観的事実が明らかになった場合、合格を取り消すことがあります。

2 入学手続について

入学手続については、インターネット出願システム『Post@net』に掲載する入学手続要項を必ず確認してください。

（1）入学手続の流れ

インターネット出願システム『Post@net』へログインし、東京福祉大学の「出願内容一覧」→「入学手続」から以下の手続を行ってください。

①入学手続情報登録	ガイダンスに従って入力してください。
②納付金の納入	納付金は、原則返還することはできません。ただし、本学の入学を辞退する場合は、入学金以外の納付金を返還することができます。詳細は、p. 16 「●入学辞退・併願者の対応について」をご参照ください。 ※納付金の金額は P. 16 を確認してください



入学許可

入学希望者は、①入学手続情報登録 ②納付金（入学金、授業料・施設設備費、諸費用）の納入を所定の手続期間内に行ってください。①②のいずれか1つでも期間内に行っていない場合、入学は許可されません。完了していない場合は、入学辞退者として取り扱います。

入試区分・種別	入学手続締切日
Special 奨学生選抜	2026 年 3 月 11 日（水）

（2）注意事項

入学手続は、入学手続情報登録、および入学手続時納付金の完納によって完了とします。ただし、以下の場合は入学許可を取り消します。

- ・入学手続書類の不備、未提出、虚偽があった場合。
- ・2026 年 3 月 31 日現在、高等学校等を卒業見込みで受験した者が卒業できなかった、または高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者が合格できなかった場合。
- ・新入生ホームルーム時に高等学校の卒業、または高校卒業程度認定試験の合格を証明する書類の提出ができない場合。
- ・本学学生にふさわしくないと判断される客観的事実が明らかになった場合。

(3) 納付金 (2026 年度予定)

＜初年度＞ *は委託徴収

納付金内訳		納付時期	入学手続時	秋学期開始前	本学初年度納付金合計
入学金			200,000円	—	200,000円
授業料			402,500円 (半期分)	402,500円 (半期分)	805,000円
施設設備費			160,000円 (半期分)	160,000円 (半期分)	320,000円
諸費用	*学友会費 (入会金および年会費1年分)		10,000円	—	10,000円
	卒業諸経費		15,000円	—	15,000円
	*学生総合保障に関する保険料 (4年分)		54,600円	—	54,600円
	*施設賠償保険料 (4年分)		400円	—	400円
*同窓会費			40,000円	—	40,000円
合計			882,500円	562,500円	1,445,000円

＜2 年次以降＞ *は委託徴収

納付金内訳	納付時期	2年次春期	2年次秋期	3年次春期	3年次秋期	4年次春期	4年次秋期	2～4年次合計
授業料		402,500円	402,500円	402,500円	402,500円	402,500円	402,500円	2,415,000円
施設設備費		160,000円	160,000円	160,000円	160,000円	160,000円	160,000円	960,000円
学友会費*		5,000円	—	5,000円	—	5,000円	—	15,000円
キャリア支援費		10,000円	—	—	—	—	—	10,000円
合計		577,500円	562,500円	567,500円	562,500円	567,500円	562,500円	3,400,000円

※Special 奨学金制度、総合型選抜特待生制度での減免については、p. 18 「本学の奨学金制度等」、および合格発表時に「インターネット出願システム『Post@net』」に掲載する『入学手続要項』を参照してください。

※各資格・教員免許等を取得するために必要な実習費、研修費、資格申請料等が別途かかります。

※納付金には「学生総合保障に関する保険料」が含まれております。保険料は保険会社の料率改定によって変動することがあります。

※入学後の納入金は登録口座からの引落としもしくは指定口座への納入です。

＜東京福祉大学新同窓会について＞

東京福祉大学新同窓会は、会員相互の親睦とその向上を図るとともに、母校の発展および学術の発展に尽くすことを目的として、各種講演会などの開催、奨学金の給付、その他、会の目的を達成するため必要な事業等を行っております。任意加入となっておりますが、今後も皆様にとってさらに有益な活動を行って参りたいと考えておりますので、ぜひご入会をいただき、会員相互の情報交換・連携、最新の学術情報の提供など、新同窓会のネットワークをご活用ください。

なお、新同窓会入会者には以下の特典もあります。

①同窓会奨学金制度の支給対象となります。

学業・人物ともに優秀と認められた場合、またはその他特別の事情があると認められる場合は、授業料の全額もしくは一部に相当する額を新同窓会が支給します。

②本学大学院（通信教育課程）入学時の入学金半額免除

100,000 円の半額免除となります。

3 その他の入学手続・併願手続について

●入学辞退・併願者の対応について

入学手続期間内に必要な情報の WEB 登録や納付金の納付などの入学手続を行わなかった者は、入学辞退者とみなします。

他大学を併願している入学手続完了者で、入学辞退届（インターネット出願システム『Post@net』よりダウンロードの上プリントアウト）を指定した期日内〔入学手続後～2026 年 3 月 25 日（水）〕に伊勢崎キャンパス入学課まで必着で提出した者については、入学手続時納付金のうち入学金を除いた金額を返還します。

※返金手続は、入学辞退届到着後、おおむね 2～3 週間を要します。

●寄付金について

本学では、教育・研究環境と施設・設備の一層の充実を図るため、入学者に対し、寄付金（1 口 100,000 円）の募集を行うことがあります。これは、入学の条件ではなく、入学前の募集は行いません。この寄付金は、任意ではありますが、入学後のご案内の際はご協力をお願いいたします。

第5 その他

1 追試験・振替試験および選考方法の変更措置について

本学では、学校において予防すべき感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）にかかっている場合や、試験当日のやむを得ない事由により本試験を欠席した場合、救済措置として申請により、①「追試験（後日程の同一選考方法）」、または②「振替試験（後日程の他選考方法）」の受験を認めます。なお、それでも対応できない場合は、③「選考方法の変更措置」を行う場合があります。

（1）追試験・振替試験が認められる事由

※社会情勢に鑑み、変更となる場合があります。

- ①学校において予防すべき感染症（学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症－新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）にかかっている場合
- ②試験当日、事故にあった場合または交通機関の遅延・予定外の運休にあった場合、やむを得ない事由（両親等の危篤、死亡・自宅の火災など）がある場合
- ③試験日当日朝の検温により37.5℃以上の発熱症状がある場合
- ④志願者本人に帰責されない身体・健康上の理由（※）による場合
※病気・事故等。例えば新型コロナウイルス感染症のいわゆる罹患後症状と考えられる症状や月経随伴症状等。

（2）追試験・振替試験申込手続について

本試験当日の集合時刻までに伊勢崎キャンパス入学課へ電話にてご相談ください。また、本人または代理人が、原則本試験当日の16時までに、下記の書類を提出することが必要になります。

- ①の事由の場合、医師の診断書（学校において予防すべき感染症の病名・加療期間を記載のもの）
- ②の事由の場合、事故または事由が確認できる証明書
- ③④の事由の場合、自己申告

（3）追試験・振替試験会場

本試験で受験予定であった会場

（4）追試験・振替試験日程

①追試験日程

Special 奨学生選抜の追試験はありません。

②振替試験日程

本試験以降の選考方法の異なる入試への振替試験となります。ただし Special 奨学生制度は振替試験では対象にはなりません。

- 1) 追試験・振替試験の入学選考料はかかりません。
- 2) 集合時刻等の詳細は、追試験・振替試験受験許可者に直接お知らせします。
- 3) 追試験・振替試験でも対応できない場合は、個別での選考方法の変更措置を検討します。

（5）選考方法の変更措置について

本学では、追試験または振替試験で対応できない場合や、感染症の拡大等で受験会場での試験実施が困難であると判断された場合、選考方法の変更措置を行う場合があります。詳細については、適宜本学「受験生応援サイト」で周知します。対象の入試の出願者にはメールをお送りします。

2 奨学金・修学資金・教育ローン等について

高等教育の修学支援新制度について

令和2年度より実施されている「高等教育の修学支援新制度（授業料等減免および給付型奨学金）」は、文部科学省が定める要件を満たした大学・短期大学・専門学校等を対象機関として実施されています。

本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関ではありません。

そのため、本学に入学された場合、下記の支援を受けることはできませんので、予めご了承の上、出願をご検討ください。

- ・授業料、入学金の減免措置
- ・修学支援新制度による給付型奨学金

出願前に必ずご確認ください、不明な点があれば事前に本学伊勢崎キャンパス入学課（0270-20-3673）までお問合せください。

【独自の奨学金制度について】

昨年度本学では、高等教育の修学支援新制度に申し込みをし採用候補者となった方を対象に独自の修学支援を実施しました。内容は年度によって異なる場合がありますが、国の制度に代わる支援を可能な限り提供できるよう努めております。2026年度の実施については、決定次第本学受験生応援サイト奨学金ページ（<https://jukennavi.tokyo-fukushi.ac.jp/expense/>）に掲載いたします。

本学の奨学金制度等

●Special 奨学生制度

Special 奨学生選抜の受験者のうち、特に優秀な成績を修めたと本学が認めた者（最大5名）が、Special 奨学生として原則4年間の授業料・施設設備費約450万円の免除となる制度です。

※Special 奨学生合格者には本学行事スタッフなどへの積極的な参加が求められます。

入学後の Special 奨学生継続条件について

- 1 原則として、下記2の条件を満たしていれば、採用後4年間 Special 奨学生を継続し、年度ごとの申請は不要とします。
- 2 進級時に、Special 奨学生としての資格を継続するためには、以下の条件を全て満たす必要があります。
 - (1) 当該年度の出席率8割以上とします。
※下記(3)③の休学については、事故・疾病等やむを得ないと本学が判断した場合の事由を除きます。
 - (2) 当該年度の GPA (Grade Point Average) 3.4 以上を得るものとします。
※例えば1学年で上記(1)(2)の条件を満たすことができず、2学年進級時に Special 奨学生の資格を失った場合、2学年の1年間の学修で上記(1)(2)の条件を満たせば、3学年進級時に再び Special 奨学生の資格を得ることができます。他の学年においても同様とします。
 - (3) 次の各号のいずれかに該当していないこと。
 - ①東京福祉大学 学則に定めるところにより懲戒処分等を受けた者。
 - ②東京福祉大学 学則に定めるところにより修業年限を超えて在籍している者。
 - ③東京福祉大学 学則に定めるところにより休学、退学、転学または除籍となった者。
 - ④その他、東京福祉大学 Special 奨学生として不適格と判断された者。
※上記各号いずれかに該当する場合には、Special 奨学生の資格を喪失します。

●総合型選抜特待生制度

総合型選抜〔課題発表型〕および総合型選抜〔活動発表型〕の受験者のうち、特に優秀な成績を修めたと本学が認めた者は、以下のとおり初年度授業料が減免となる制度です。

A 特待：初年度授業料 全額免除（805,000 円）	最大4名
B 特待：初年度授業料 半額免除（402,500 円）	最大4名
C 特待：初年度授業料 4分の1免除（201,250 円）	最大8名

※〔課題発表型〕と〔活動発表型〕での対象者の振り分けは出願者数等に応じて案分します。

●卒業生・在学生・教職員紹介新入生対象奨学金

本学の建学の精神・教育理念をよく理解し、本学の教育において社会で役立つ能力を身につけられる可能性のある学生に勉学の機会を与え、支援するため、本学の卒業生・在学生・教職員の紹介による 2026 年度入学者対象の奨学金制度を実施します。

<対象>

入学希望者と紹介者の関係が、親子・兄弟・親戚、または友人・知人等で本人同士直接的な交流があり、紹介者が入学希望者の人物を保証できる場合。

<奨学金額>

大学昼間部通学課程 入学金相当額 200,000 円

※詳細は本学ホームページをご確認ください。なお、お申し込みは必ず必要書類を出願時に同封してください。それ以外は受付できません。

●校内奨学金制度<授業料免除>

学業・人物ともに優秀と認められた場合、またはその他特別の事情があると認められる場合は、授業料の全部もしくは一部に相当する額の奨学金を支給します。毎年新 2 年生～新 4 年生の各学年から奨学生が選ばれます。

●同窓会奨学金<授業料免除>

新同窓会入会者のうち、学業・人物ともに優秀と認められた場合、またはその他特別の事情があると認められる場合は、授業料の全部もしくは一部に相当する額の奨学金を支給します。

本学以外の修学資金制度等

※詳細は各団体へお問い合わせください。

●日本学生支援機構奨学金制度

人物および学業成績優秀者で、経済的な理由から修学が困難な者に対しては、日本学生支援機構奨学金制度（貸与）があります。募集時期は、高校在学時または大学入学後（例年 4 月）になります。詳しくは日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

本制度に申請している方は、入学手続時にインターネット出願システム『Post@net』に掲載する「入学手続要項」を必ずご確認ください。

●介護福祉士修学資金貸付制度

社会福祉学科社会福祉専攻介護福祉コースの学生に対しては、各都道府県社会福祉協議会等による修学資金貸付制度が用意されています。制度は各自治体により異なりますが、月額 50,000 円、入学準備金 200,000 円、就職準備金 200,000 円以内が貸与されます。これらの修学資金は、卒業後その地区に所在する施設で、介護福祉士として 5 年間業務に従事すれば、返還が免除されます。

●保育士修学資金貸付制度

保育児童学部の学生および社会福祉学部社会福祉学科の保育児童福祉専修を履修する学生は、各都道府県から保育士修学資金の貸付を受けられることがあります。この制度の対象となるのは、卒業後にその都道府県で保育士の仕事に就こうとしており、学業優秀で家庭の経済状況から貸付が必要と認められる方です。修学資金として月額 5 万円（2 年間）、入学準備金 20 万円、就職準備金 20 万円以内が貸与されます。保育士を取得して卒業後、その都道府県で 5 年以上保育士業務に従事すると返還が免除されます。制度の詳細は地域によって異なりますので、詳しくは各都道府県の社会福祉協議会にお問い合わせください。

●母子父子寡婦福祉資金貸付制度

各都道府県などで母子・父子家庭を対象とし、子どもが大学・短大等に就学の際、または在学中に必要な資金の貸付を行っています。詳しくは、最寄の地方公共団体の福祉担当窓口にお問い合わせください。

●生活福祉資金貸付制度

各都道府県の社会福祉協議会では、都道府県内在住の、収入が基準以下である世帯を対象とした教育支援資金として、大学・短大等進学に必要な教育支援費及び就学支度費の貸付を行っています。貸付限度額は就学支度費が 500,000 円以内、教育支援費で月額 65,000 円以内です。詳しくは各都道府県の社会福祉協議会にお問い合わせください。

●日本政策金融公庫（旧国民生活金融公庫）「国の教育ローン」

「国の教育ローン」は、大学、高校、短大、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学する子どもを持つ家庭を対象とした融資制度です。

【融資額】子ども1人につき350万円以内

利率その他詳細は日本政策金融公庫ホームページをご確認ください。

【ホームページ】「国の教育ローン」で検索または <http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

【お問い合わせ】教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））

※上記番号が利用できない場合（03）5321-8656

●その他教育ローン

本学では、金融機関の教育ローンを紹介しています。ローン対象は、入学金・授業料・施設設備費などの学校納付金、毎月の仕送り資金等全般、入学に伴う諸費用などです。詳細については、本学「受験生応援サイト」をご確認ください。ローンのご利用に際しては、金融機関所定の審査があります。

3 入学資格を持たない方の個別の入学資格審査について

本学の受験希望者で、入学資格を持たない方には、下記の書類により個別の入学資格審査を行います。なお、2026年3月31日までに18歳に達していることが必要です。

この入学資格審査を受けようとする方は、受験希望の入試の出願開始日1ヶ月前までに、必ず**伊勢崎キャンパス入学課**へ電話で連絡をして、入学資格審査の対象者となるかを確認してください。対象者となった場合は、申請に必要な書類および申請手続等について確認してください。

※在籍（出身）校が大学受験資格に該当するかわからない場合も、出願を希望する入試区分・種別で定められている出願開始日1ヶ月前までに、下記問い合わせ先に相談の上、必要に応じ所定の手続を行ってください。

（１）入学資格審査の対象者

①我が国における12年の学校教育の高等学校に対応する外国人学校の課程を卒業した者、または卒業見込みの者。

②各種の学校等での学習歴、および社会での実務経験等により、高等学校を卒業した者と同等以上であると見込まれる者。

※いずれの場合も2026年3月31日までに18歳に達する者。

（２）申請書類

①申請資格が(1)①に該当する者

ア 入学資格審査申請書

イ 当該学校の教育内容等を証明できるもの

（修業年限、教育課程、授業科目、必要単位数が明記されたもの）

ウ 最終学校の卒業証明書、または卒業見込証明書

②申請資格が(1)②に該当する者

ア 入学資格審査申請書

イ 経歴書

ウ 各種の学校等での学習歴、および社会での実務経験等が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類

エ 2026年3月31日までに18歳に達する者であることを証明できるもの
（健康保険証、運転免許証、パスポート等の写し）

入学資格審査申請書、経歴書については、本学「受験生応援サイト」の入試に関する情報ページよりダウンロードの上プリントアウトして使用してください。

URL：<https://jukennavi.tokyo-fukushi.ac.jp/admissions/information/>

※上記以外の書類でも、提出を求める場合があります。

（３）申請書類の提出

上記書類を準備、作成し、伊勢崎キャンパス入学課へ簡易書留で郵送してください。なお、封筒の表面には「入学資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

相談窓口・申請書類提出先

東京福祉大学 伊勢崎キャンパス 入学課

住所：〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1

TEL：0270-20-3673

（４）審査結果の通知

審査の結果は申請者宛てに郵送により通知します。入学資格があると認められた者には、「入学資格認定書」を交付します。

出願の際には、「入学資格認定書」のコピーを出願書類に同封しご提出ください。

※入学資格が認められた後であっても、申請書類の内容に事実と異なる点があった場合には入学資格を取り消すことがあります。

4 受験・修学上の配慮相談について

東京福祉大学では、障がいや病気、負傷等による、受験上あるいは修学上の配慮支援に関する申請を受け付けています。申請を希望する方は、出願を希望する選考日程の出願開始日1ヶ月前までに伊勢崎キャンパス入学課へ事前の連絡（書類を提出）してください。

※本学における受験上の配慮支援は、原則として、大学入学センターの受験上の配慮に準じた対応をとっています。したがって、大学入学センターの配慮支援に該当しない場合や具体的な対応方法をとることが困難な場合は、発達障害教育情報センターや日本学生支援機構および大学入学センターに相談し、その内容に沿って対応いたします。

申請期間

2025 年 6 月 2 日（月） ～ 出願を希望する選考日程の出願開始日 1ヶ月前

申請方法

（１）東京福祉大学 伊勢崎キャンパス入学課（０２７０－２０－３６７３）までご連絡ください。

（２）申請書類

①合理的配慮支援申込書（本学所定）

以下の本学「受験生応援サイト」（入試に関するの情報）よりダウンロードの上プリントアウトして使用してください。

（URL：<https://jukennavi.tokyo-fukushi.ac.jp/admissions/information/>）

※本学の入学試験における配慮支援の内容は、大学入学センターの配慮支援に準じて行っています。配慮支援を希望される方は、大学共通テストの受験（出願）の有無に関係なく、大学入学センターの配慮支援の要領にならない申請を行ってください。

②医師による診断書または障害者手帳のコピー

傷病名や症状のほか、配慮を必要とする理由や具体的な対応方法について、医師に必ず記入していただってください。

※申請内容によっては、ご連絡させていただく場合や上記①②以外の書類を提出していただく場合があります。あらかじめご了承ください。

（３）申請書類の提出

（２）の申請書類①及び②を封筒に入れ、封筒表面に「相談書類在中」と朱書きのうえ、伊勢崎キャンパス入学課へ簡易書留・速達でご郵送ください。

相談窓口・申請書類提出先

東京福祉大学 伊勢崎キャンパス 入学課
（「相談書類在中」）

住所：〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1
TEL：０２７０－２０－３６７３

留意事項

- ・受験時の配慮が不要であっても、修学上配慮が必要な場合は、同様に受験予定の入試の出願開始日1ヶ月前までに相談してください。
- ・本学では、申請に対してできるだけ対応するよう努めておりますが、個別的な配慮、支援には限界がありますので、ご容赦ください。また、ご相談の内容、時期によっては、ご意向に沿えない可能性もございますので、早めのご提出をお願いしています。ご了承ください。
- ・書類到着後、対応の可否等について、本学から連絡します。また、申請内容によっては、本人および保護者・保証人の面談を行う場合があります。
- ・修学上の配慮等に関しては大学のユニバーサル支援協議会等で協議させていただきますので、改めて配慮支援申込書をご提出いただくことがあります。

5 個人情報保護基本方針

東京福祉大学・大学院・短期大学部（以下、「当大学」という。）は、個人情報の重要性を認識し、各種法令及び「学校法人茶屋四郎次郎記念学園 個人情報保護規則」に則り、個人情報保護基本方針を策定し、以下の取り組みを実施いたしております。

第1条 個人情報とは

氏名、年齢、生年月日、電話番号、住所、出身校、就職・勤務先、国家試験・資格試験合格等々の情報で、この内の1つまたは複数の組み合わせにより、個人を特定することのできる情報を意味するものとします。

第2条 個人情報の取得と利用

- 当大学は、次の①～④の場合を除き、質の高い教育サービスを提供するために必要な範囲内で、利用目的を通知又は公表したうえで、目的の範囲内に限り、適法かつ公正な手段で個人情報を取得し、利用します。
- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
 - ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
 - ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
 - ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

第3条 個人情報の管理と保護

個人情報に関するリスク（不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、及び漏えいなど）を認識し、これらを防止するための必要かつ適切な安全管理措置を講じます。大学案内・募集要項・説明会案内等の発送に関わる外部委託先に対しても、必要かつ適切な監督を行います。

第4条 個人情報の第三者への提供

次の①～⑤の場合を除き、第三者に対しデータを開示・提供することはいたしません。また、第三者提供を行ったときは、第三者提供に係る記録を作成いたします。

- ①ご本人にご承諾いただいた場合
- ②法令の定めにより開示を求められた場合
- ③人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難である場合
- ④公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難である場合
- ⑤国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

第5条 第三者提供を受ける際の確認及び記録

当大学は、第三者から個人データの提供を受けるに際して、法令に基づく確認を行い、記録を作成いたします。

第6条 個人情報の開示、訂正、利用停止、削除等

ご自身の個人情報の開示、訂正、利用停止、削除等を希望される場合には、当大学窓口までご連絡いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応させていただきます。

第7条 法令遵守

当大学は、保有する個人情報に関して適用される法令、規範を遵守いたします。

第8条 法個人情報保護管理体制と仕組み、および取り組みの継続的改善

当大学では、個人情報保護に関する管理体制と仕組み、および上記各項における取り組みを適宜見直し改善していきます。

第9条 保有個人データに関する事項の公表

当大学は、保有個人データに関し、次の事項を公表します。

- 1 個人情報取扱事業者の名称 学校法人茶屋四郎次郎記念学園
東京福祉大学・大学院・短期大学部
- 2 全ての保有個人データの利用目的
全ての保有個人データの利用目的は、下記の通りとします。ただし、下記に掲げられていない目的が発生した場合又は利用目的を変更した場合には、ご本人に通知いたします。
 - (1) 教務上必要とする場合（学生名簿・成績表ほか）
 - (2) 大学案内、募集要項、説明会案内等の送付および電話でのご案内等
 - (3) 卒業・修了（見込）生一就職（内定）先、国家試験・資格試験合格者一覧への掲載
 - (4) 東京福祉大学グループ国家試験・資格試験合格者一覧への掲載および校内掲示
 - (5) 東京福祉大学グループのホームページ、学校案内等、雑誌等の広報媒体への掲載
 - (6) 在籍校もしくは出身校が進路指導等に資するため、必要と認められた場合
 - (7) 健康診断等の健康管理
 - (8) 教職員等の人事・サービス管理業務、給与・手当等支給及び福利厚生業務
 - (9) 受験料、入学金及び学費等学納金の収納管理業務
 - (10) 給与等所得、源泉徴収及び退職金管理
 - (11) 私学共済関係管理
 - (12) 図書館の貸出管理業務を行うため
 - (13) 国際交流運営管理業務を行うため
 - (14) 当大学の管理・運営に関わる業務において必要な事務を処理するため
- 3 ご本人が識別される保有個人データの利用目的の請求、開示等の請求、苦情のお申し出先
ご本人が識別される保有個人データの利用目的の通知の請求、開示等の請求、苦情がございましたら、下記の窓口までご連絡ください。
 - (1) 入学志願者の方

大学・短大事務局入学課又は大学・短大事務局通信教育課	2004年10月 1日制定
●池袋キャンパス入学課	2007年 4月 1日改訂
電話 03-3987-6602 FAX 03-3987-8403	2016年 2月 1日改訂
受付時間 月曜日～土曜日（祝日を除く）10:30～17:00	2017年 5月30日改訂
	東京福祉大学・大学院・短期大学部

◆個人情報保護基本方針の外部伝達について

●本方針は全教職員に周知徹底させるとともに、当大学のホームページ上に公表します。

●以上の基本方針は改訂を行う場合があります。その際はホームページ上にて告知します。